



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月7日

上場会社名 古河電池株式会社 上場取引所 東
コード番号 6937 URL <https://www.furukawadenchi.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒田 修
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 三川 勉 TEL 045(336)5034
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無: 無
決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	59,790	12.1	3,342	215.8	3,594	205.1	840	△33.3
2024年3月期第3四半期	53,319	10.6	1,058	697.8	1,177	269.4	1,261	—

(注) 包括利益2025年3月期第3四半期 1,932百万円 (△9.8%) 2024年3月期第3四半期 2,141百万円 (120.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	25.65	—
2024年3月期第3四半期	38.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	69,623	39,145	54.4
2024年3月期	65,461	37,906	56.0

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 37,893百万円 2024年3月期 36,666百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	—	—	21.00	21.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

(注) 2024年7月23日に公表いたしました「2025年3月期の期末配当予想の修正（無配）に関するお知らせ」に記載のとおり、株式会社AP78による当社の普通株式に対する公開買付けが行われる予定であることを踏まえ、2025年3月期の期末配当は行いません。

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,000	6.0	4,000	23.7	4,100	20.0	1,760	△31.6	53.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
(注) 詳細は、添付資料P. 7 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	32,800,000株	2024年3月期	32,800,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	22,424株	2024年3月期	22,332株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	32,777,628株	2024年3月期3Q	32,777,792株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(追加情報)	8
(四半期連結損益計算書に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10
3. その他	12
(四半期連結業績の推移)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(経営環境)

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、欧米の金融引締めや中国の不動産市場の停滞による景気の下振れリスク等により先行き不透明な状況にあります。

我が国経済においては、雇用・所得環境の改善の下、各種政策の効果もあり、景気は緩やかな回復傾向となりました。一方で欧米の金融引締めや中国の不動産市場の停滞に伴う影響など、海外景気の減速が景気の下振れリスクとなっている他、物価上昇、アメリカの今後の政策動向、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

(経営成績)

当社グループの売上高は前年同四半期比6,470百万円増加の59,790百万円となりました。このうち海外売上高は23,921百万円となり、売上高に占める割合は40.0%となりました。

損益面について、営業損益は主な原材料である鉛等の価格の高騰はあったものの、前年同期比2,283百万円増加し3,342百万円の営業利益となり、経常損益は前年同期比2,416百万円増加し3,594百万円の経常利益となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は非常用バッテリー（産業用FLH1220SL 小型鉛蓄電池）の一部ロットにつき発生した液漏れに対する保証費用として製品保証費用1,687百万円を特別損失に計上したこと等により840百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益1,261百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」という）に比べて4,161百万円増加し69,623百万円となりました。流動資産は、前期末比3,713百万円増加し40,500百万円となり、固定資産は、前期末比448百万円増加し29,122百万円となりました。

流動資産増加の主な要因は、商品及び製品や仕掛品の増加によるものであります。

固定資産のうち、有形固定資産は前期末比148百万円増加し24,834百万円となりました。この増加の主な要因は、設備投資によるものであります。

投資その他の資産は、前期末比251百万円増加し3,245百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の負債の合計は、前期末比2,922百万円増加し30,477百万円となりました。

流動負債は、前期末比4,651百万円増加し23,502百万円、固定負債は、前期末比1,728百万円減少し6,974百万円となりました。

有利子負債（短期借入金、長期借入金の合計額）は、前期末比2,683百万円増加し9,340百万円となりました。

また、当第3四半期連結会計期間末における自己資本は、前期末比1,226百万円増加し37,893百万円となり、自己資本比率は、前期末の56.0%から54.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2024年9月26日に公表いたしました連結業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,062	4,557
受取手形及び売掛金	13,789	13,601
電子記録債権	1,706	1,691
有価証券	4,747	5,973
商品及び製品	3,802	4,896
仕掛品	5,836	6,564
原材料及び貯蔵品	1,930	2,125
その他	926	1,105
貸倒引当金	△15	△17
流動資産合計	36,787	40,500
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,249	7,169
機械装置及び運搬具(純額)	7,626	7,085
工具、器具及び備品(純額)	787	655
土地	7,827	7,825
リース資産(純額)	424	416
建設仮勘定	770	1,682
有形固定資産合計	24,686	24,834
無形固定資産		
リース資産	2	1
その他	991	1,040
無形固定資産合計	994	1,042
投資その他の資産		
投資有価証券	1,467	1,894
繰延税金資産	1,423	1,246
その他	124	126
貸倒引当金	△21	△22
投資その他の資産合計	2,993	3,245
固定資産合計	28,674	29,122
資産合計	65,461	69,623

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,725	5,583
電子記録債務	1,848	1,593
短期借入金	4,356	7,665
リース債務	109	124
未払法人税等	310	283
未払消費税等	474	300
賞与引当金	968	972
製品保証引当金	186	1,558
設備関係支払手形	—	5
設備関係電子記録債務	391	507
資産除去債務	—	44
その他	4,478	4,863
流動負債合計	18,850	23,502
固定負債		
長期借入金	2,300	1,675
リース債務	366	339
繰延税金負債	799	798
退職給付に係る負債	2,609	2,571
資産除去債務	207	144
その他	2,421	1,446
固定負債合計	8,703	6,974
負債合計	27,554	30,477
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,640	1,640
資本剰余金	653	653
利益剰余金	31,085	31,238
自己株式	△12	△12
株主資本合計	33,367	33,519
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	580	859
繰延ヘッジ損益	9	△20
為替換算調整勘定	2,697	3,530
退職給付に係る調整累計額	10	4
その他の包括利益累計額合計	3,298	4,373
非支配株主持分	1,240	1,252
純資産合計	37,906	39,145
負債純資産合計	65,461	69,623

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	53,319	59,790
売上原価	43,953	47,652
売上総利益	9,366	12,137
販売費及び一般管理費	8,307	8,795
営業利益	1,058	3,342
営業外収益		
受取利息	38	98
受取配当金	66	74
家賃従業員負担金	57	49
持分法による投資利益	16	27
為替差益	61	83
その他	79	94
営業外収益合計	319	427
営業外費用		
支払利息	174	167
その他	25	7
営業外費用合計	200	175
経常利益	1,177	3,594
特別利益		
固定資産売却益	1	0
投資有価証券売却益	9	1
退職給付制度改定益	857	—
特別利益合計	867	1
特別損失		
固定資産処分損	18	16
固定資産売却損	—	65
減損損失	—	※1 171
損害賠償金	—	210
製品保証費用	—	※2 1,687
特別損失合計	18	2,151
税金等調整前四半期純利益	2,027	1,443
法人税等	752	624
過年度法人税等	95	—
四半期純利益	1,180	818
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△80	△21
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,261	840

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	1,180	818
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△178	277
繰延ヘッジ損益	△36	△30
為替換算調整勘定	1,175	864
退職給付に係る調整額	△26	△5
持分法適用会社に対する持分相当額	27	6
その他の包括利益合計	961	1,113
四半期包括利益	2,141	1,932
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,049	1,915
非支配株主に係る四半期包括利益	91	16

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(追加情報)

(株式会社A P 78による当社株式に対する公開買付けについて)

当社は、2024年7月23日開催の取締役会において、株式会社A P 78（以下「公開買付者」といいます。）による当社の普通株式（以下「当社株式」といいます。）に対する公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）に関して、当社の意見として、本公開買付けが開始された場合には、本公開買付けに賛同の意見を表明するとともに、当社の株主の皆様に対して、本公開買付けへの応募を推奨する旨を決議いたしました。

公開買付者によれば、本公開買付けは、国内外（日本及びタイ）の競争法に基づく必要な手続及び対応に一定の期間を要することが見込まれることから、当該手続及び対応が完了すること等一定の前提条件が充足された場合又は公開買付者により放棄された場合（公開買付者は、任意の裁量により、一定の前提条件の全て又は一部を放棄する可能性があるとのことです。）に速やかに開始することを予定しているとのことです。

なお、上記取締役会決議は、本公開買付け及びその後の一連の手続を経て、公開買付者が当社を完全子会社化することを企図していること、及び当社株式が上場廃止となる予定であることを前提として行われたものであります。

詳細につきましては、2024年7月23日に公表いたしました「株式会社A P 78による当社株式に対する公開買付けの開始予定に関する賛同の意見表明及び応募推奨のお知らせ」をご参照ください。

1 公開買付者の概要

① 名称	株式会社A P 78
② 所在地	東京都港区虎ノ門四丁目1番28号虎ノ門タワーズオフィス17階
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役 印東 徹
④ 事業内容	経営コンサルティング業、有価証券の取得・保有・運用・管理及び売買、その他これらに付帯関連する一切の業務
⑤ 資本金	250千円
⑥ 設立年月日	2024年2月2日
⑦ 大株主及び持株比率 (2024年7月23日現在)	サステナブル・バッテリー・ホールディングス株式会社 100.00%
⑧ 当社と公開買付者の関係	
資本関係	該当事項はありません。
人的関係	該当事項はありません。
取引関係	該当事項はありません。
関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

2 本公開買付けの概要

(1) 買付け等の期間

公開買付者によれば、本公開買付けは、国内外（日本及びタイ）の競争法に基づく必要な手続及び対応に一定の期間を要することが見込まれることから、当該手続及び対応が完了すること等一定の前提条件が充足された場合又は公開買付者により放棄された場合（公開買付者は、任意の裁量により、一定の前提条件の全て又は一部を放棄する可能性があるとのことです。）に速やかに開始することを予定しているとのことです。公開買付者によれば、2025年3月下旬を目途に本公開買付けの開始を目指しているとのことです。国内外の競争当局における手続等に要する期間を正確に予想することは困難であるため、本公開買付けの日程については、決定次第速やかにお知らせするとのことです。なお、本公開買付け開始の見込み時期が変更になった場合も、速やかにお知らせするとのことです。

(2) 買付け等の価格

当社株式1株につき、金1,400円

(3) 買付予定の株券等の数

株券等の種類	買付予定数の下限	買付予定数の上限
普通株式	3,070,600株	一株
合計	3,070,600株	一株

(四半期連結損益計算書に関する注記)

※1 減損損失

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

該当事項はありません

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しました。

場所	用途	種類	減損損失
福島県いわき市	遊休資産	建物及び構築物、機械装置及び運搬具、 工具、器具及び備品、ソフトウェア	171百万円

当社グループは、原則として、事業用資産については事業部を基準としてグルーピングを行っており、遊休資産については個別資産ごとにグルーピングを行っております。

当社グループが保有する事業の用に供していない遊休資産については、将来の使用見込がないことから、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失(171百万円)として特別損失に計上しました。その内訳は、建物及び構築物151百万円、機械装置及び運搬具14百万円、工具、器具及び備品2百万円、ソフトウェア2百万円であります。

なお、当資産グループの回収可能価額は備忘価額にて評価しております。

※2 製品保証費用

当社が2023年6月から2024年6月までの間に、各取引先様に納品し、各取引先様の製品に使用されている非常用バッテリー(産業用FLH1220SL 小型鉛蓄電池)の一部ロットにつき発生した液漏れに対する保証費用として製品保証費用1,687百万円を特別損失に計上しております。

なお、製品保証費用のうち将来の発生見込額1,556百万円は製品保証引当金として計上しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	2,314百万円	2,431百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	自動車	産業	リチウム	不動産	計		
売上高							
日本	18,328	13,660	65	—	32,055	9	32,064
タイ	15,346	2	—	—	15,349	—	15,349
その他アジア	3,906	1,044	—	—	4,950	—	4,950
その他	433	316	—	—	749	—	749
顧客との契約から生じる 収益	38,014	15,024	65	—	53,104	9	53,114
その他の収益	—	—	—	205	205	—	205
外部顧客への売上高	38,014	15,024	65	205	53,310	9	53,319
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,462	78	—	15	1,556	229	1,786
計	39,476	15,103	65	220	54,866	239	55,106
セグメント利益又は損失(△)	1,596	△365	△197	49	1,082	△24	1,058

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「保険事業」等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,082
「その他」の区分の損失(△)	△24
四半期連結損益計算書の営業利益	1,058

II 当第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	自動車	産業	リチウム	不動産	計		
売上高							
日本	19,843	15,739	80	—	35,663	8	35,671
タイ	17,048	0	—	—	17,049	—	17,049
その他アジア	4,725	1,261	—	—	5,987	—	5,987
その他	228	655	—	—	884	—	884
顧客との契約から生じる 収益	41,846	17,658	80	—	59,584	8	59,592
その他の収益	—	—	—	197	197	—	197
外部顧客への売上高	41,846	17,658	80	197	59,782	8	59,790
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,562	87	—	15	1,666	303	1,970
計	43,408	17,746	80	213	61,448	312	61,760
セグメント利益又は損失(△)	2,670	939	△235	51	3,427	△84	3,342

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「保険事業」等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,427
「その他」の区分の損失(△)	△84
四半期連結損益計算書の営業利益	3,342

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

報告セグメントには配分しておりませんが、当第3四半期連結累計期間において、減損損失を171百万円計上しております。

3. その他

(四半期連結業績の推移)

2025年3月期(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	連結会計期間				連結累計期間		
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第2四半期	第3四半期	通期
売上高	17,169	20,211	22,408	—	37,381	59,790	—
営業利益又は 営業損失(△)	△246	1,515	2,073	—	1,269	3,342	—
経常利益又は 経常損失(△)	△129	1,504	2,219	—	1,374	3,594	—
親会社株主に 帰属する 四半期純利益又は 親会社株主に 帰属する 四半期(中間)純損失(△)	△270	△460	1,571	—	△731	840	—

2024年3月期(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	連結会計期間				連結累計期間		
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第2四半期	第3四半期	通期
売上高	14,736	17,694	20,889	22,135	32,430	53,319	75,455
営業利益又は 営業損失(△)	△309	352	1,015	2,175	42	1,058	3,233
経常利益又は 経常損失(△)	△211	375	1,013	2,239	164	1,177	3,417
親会社株主に 帰属する 四半期(当期)純利益	429	165	666	1,313	594	1,261	2,574

2023年3月期(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	連結会計期間				連結累計期間		
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第2四半期	第3四半期	通期
売上高	14,027	15,802	18,394	21,313	29,830	48,224	69,538
営業利益又は 営業損失(△)	△174	△206	513	1,767	△381	132	1,900
経常利益又は 経常損失(△)	△89	△141	550	1,875	△231	318	2,193
親会社株主に 帰属する 四半期(当期)純利益又は 親会社株主に 帰属する 四半期純損失(△)	△127	△101	△338	1,365	△228	△567	797

2022年3月期(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	連結会計期間				連結累計期間		
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第2四半期	第3四半期	通期
売上高	13,035	13,764	16,355	19,629	26,799	43,155	62,785
営業利益	259	302	893	1,757	562	1,455	3,212
経常利益	329	316	934	1,814	645	1,580	3,394
親会社株主に 帰属する 四半期(当期)純利益	355	207	736	2,537	563	1,299	3,837